

## 年間活動の記録(2008年1~6月)



**1月13日 定例会**  
今年初めての顔合わせになつた。57名が参加し、最多参加者記録を塗り替えた。  
参加者にさくら友の会のシンボルとなる赤い帽子が配られた。



**2月10日 維持管理部会**  
維持管理部会と理事等32名が参加した。赤い目印の杭の側に穴を掘り、肥料を入れ、苗木を植え、土を被せ、灌水する。手分けして50本余を能率よく植えた。



**1月27日 準備**  
2月10日に桜の苗木50本を移植予定。そのため、植樹場所のマークリングを事前に行った。作業従事者、福富会長、西川事務局長、江原維持管理部会長、城戸会員交流部会長。ごくろうまででした。



**4月6日 深坂さくらえ**  
一面に記載しました。



**3月9日 定例会**  
39名出席。施肥とゴミ集め。さくらの樹の根元に3箇所穴を掘り、固形肥料を入れる。施肥を行つて世話を大きい。しかし、可愛がりすぎて上ばかり成長すると、大風の時倒れるから難しい。



**6月8日 有志**  
2ヶ月に一度では間に合わない。間に維持管理部会の活動を入れたがそれでも間に合わない。ほとんど毎日曜、手が空けば草刈に。



**5月29日 理事会**  
7月の総会の準備のため、理事会を開きました。今年の総会は短く済ませ、総会後に作業をすることが決まりました。さくら友の会らしい意気込みです。



**オーナー桜の数と木籍**  
19年度、下関響灘ライオンズクラブが募集したオーナー桜は21本。さくら友の会が行つた枯れた木などの植え替えが105本ありました。さくら友の会が管理しているオーナー桜は全部で、1405本になります。

維持管理部会では、これらの調査を行い一本一本にIDナンバーを与え、木籍(こせき)を作成しています。地図上に、その位置が記されているのは勿論です。今後、写真を撮つて、成長を追いかけることが出来るように計画されています。管理は先ず数えることから始まります。



好きなポイントを紹介します

杉林

遊歩道を歩いてい  
るところという景色に  
出会う。珍しい風景

ではないが、街中では出会えない風景だ。森林浴というが、樹の香りを含んだ風に吹かれ、木漏れ日を浴びながら、小鳥の声が森閑とした静寂の中に響くのを聞くと、幸福感に満たされくる。森林浴は、肉体のためでなく、心を洗うのに素晴らしい効果を發揮するのではないだろうか。抗鬱剤を飲むよしらしく立つ方が効きそうだ。